

# 令和3年度 中学3年 学年末テスト 社会（地理・歴史・公民）

令和4年1月13日 第2時間目 実施

## 注意事項

- ・問題は〔1〕～〔3〕まで6ページある。
- ・解答は、問題用紙とは別の解答用紙に記入すること。
- ・はっきりとわかりやすい字で書くこと。
- ・解答欄外へはみだしてもよいが、できる限り枠内に収めること。
- ・誤字、脱字は減点対象となるので、注意すること。
- ・必要以上にひらがな表記にしないこと。

3年	組	番	名前
----	---	---	----

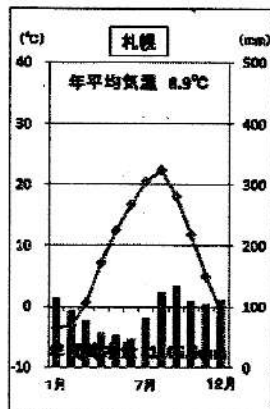
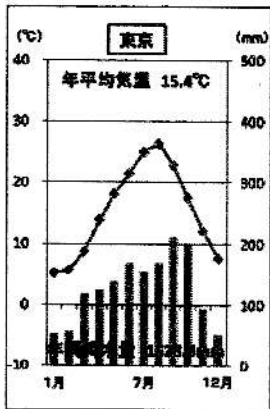
[1・地理]

ある中学校の社会科の授業で、「関東地方にはどのような特色があるのだろうか」という課題で、班ごとにテーマを設定し、学習しました。

A班では、関東地方の気候と農業について調べ、次の資料1、資料2を集めました。下の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) A班は資料1、資料2から読み取ったことをもとに、次のような〈メモ〉を作成しました。〈メモ〉の(あ)、(い)に当てはまる語の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。

資料1 東京と札幌の気温と降水量



〈メモ〉  
資料1から、東京は札幌と比較して、1年を通して気温が(あ)ことが分かります。また、資料2から分かるように、茨城県は農業産出額が全国で3位です。茨城県は特に、(い)の産地として有名です。

資料2 上位5道県の農業産出額の推移

都道府県	平成25年	26	27	28	29	30	令和元年	
							実数	対前年増減率
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%
合計	85,748	94,279	88,631	93,051	93,787	91,283	89,387	△2.1
うち北海道	10,705	11,110	11,852	12,115	12,762	12,593	12,558	△0.3
鹿児島	4,109	4,263	4,435	4,736	5,000	4,863	4,890	0.6
茨城	4,356	4,292	4,549	4,903	4,967	4,508	4,302	△4.6
千葉	4,141	4,151	4,405	4,711	4,700	4,259	3,859	△9.4
宮崎	3,213	3,326	3,424	3,562	3,524	3,429	3,396	△1.0

〔「農業産出額及び生産農業所得」より作成〕

- ア〔あ 高い い キャベツ〕    イ〔あ 低い い キャベツ〕  
ウ〔あ 高い い はくさい〕    エ〔あ 低い い はくさい〕

- (2) 資料1から、東京は何気候であるかを、次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。

ア 温暖湿潤気候    イ 亜寒帯気候    ウ ステップ気候    エ 熱帯雨林気候

- (3) 資料1から、東京の冬の降水量は夏の降水量より少ないことが分かります。これは何という風が影響しているのか、当てはまる語句を書きなさい。

[2・歴史] 以下の設問に答えよ。

A班は、「政治と経済の歴史」というテーマを設定し、カード1～カード4を作成しました。以下の(1)～(5)の問いに答えなさい。

<p><b>カード1 奈良時代の土地政策</b> 奈良時代は、対外関係の変化から土地だけでなく国民全ても天皇のものとする、公地・公民の原則が採られた。しかし、その原則も崩れることになった。</p>	<p><b>カード 2 平安時代</b> 平安時代は土地の広がりから、桓武天皇の命令で軍事と造作が命令されたが、それが民衆の負担となっていた。</p>
<p><b>カード3 鎌倉時代の仏教</b> 渡来人が仏教を日本に伝えてから、仏教は重要な役割を担った。ききんや災害、戦乱などの不安から救いを仏教に求めるようになった。鎌倉時代はその仏教が変化した時代である。</p>	<p><b>カード4 戦前の統制経済</b> 第二次世界大戦前の日本は、戦争のために多くの統制を行っていた。服装や買い物などの多くの国民生活に規制が設けられていた。</p>

(1) なおやさんは、カード1の奈良時代を調べていく中で、資料1を見つけ、ともひこさんと話し合いました。あに当てはまる内容を書きなさい。

・・・墾田は期限が終われば、他の土地と同様に国におさめられることになっている。しかし、・・・今後は私有をすることを認め、期限を設けることなく永久に国におさめなくてもよい。

なおや : 資料1は墾田永年私財法の内容だね。この後の日本の土地支配はどうなったのかな。  
ともひこ: 墾田永年私財法により、公地・公民の原則が崩れて、貴族・寺社があみたいだね。

(2) ともひこさんは、カード1の軍事について調べてまとめた。資料2の年表を参考にしながら、文中のい、うに当てはまる語の組み合わせとして最も適切なものを、下のA～Dの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。

資料2

軍事とは、朝廷の支配が及んでいなかった、いに住んでいた、うとよばれた人々を征服するための遠征などを指している。

年代	出来事
712	出羽国が設置される
724	多賀城が築かれる
797	坂上田村麻呂が征夷大將軍になる
802	胆沢城が築かれる

- A い: 東北地方、う: 蝦夷      B い: 朝鮮半島、う: 蝦夷  
C い: 東北地方、う: 渡来人      D い: 朝鮮半島、う: 渡来人

(3) 直子さんはカード2と資料3から、鎌倉時代の仏教について以下のように発表した。文中のえに当てはまる文を書きなさい。

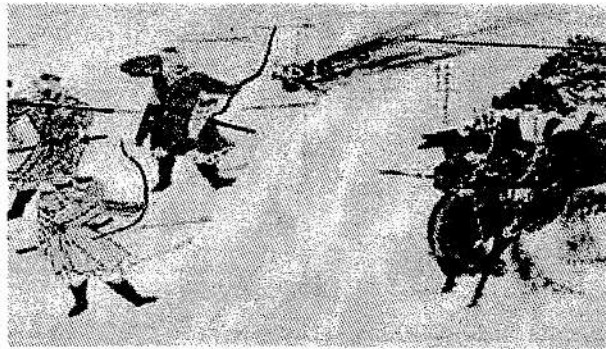
資料3

当時は、ききんや災害、戦乱などの不安から、人々は仏教に救いを求めていました。平安時代までの仏教は、教えを經典から学び、山奥の寺で厳しい修行を行うもので、おもに天皇や貴族に信仰されていました。一方、鎌倉時代の仏教は、えことから、武士や庶民に広まりました。

ある時、弟子が道元に寺院での修行生活について問いかけたところ、道元は「ひたすら座禅をすることである。場所を選ばずひたすら座禅をすることだ。」と答えた。

資料 4

- (4) 下の資料4はカード3にある戦乱の一つである、文永の役の様子を描いたものである。日本の武士が元軍との戦いに苦戦した理由を読み取り、元軍の戦い方と武器にふれて書きなさい。



- (5) カード4について、菊次郎さんはレポートをまとめました、①以下の「お」に当てはまる法律を以下の選択肢から一つ選び記号で書きなさい。また、②レポート内の「か」に当てはまる文を書きなさい。

菊次郎さんのレポート

1938年に日本は戦争のために国の労働力や物資を動員できるようになった「お」という法律を定めた。その結果、生活必需品が配給制や切符制になったが、次第にその生活必需品の供給が減っていった。これは「か」からであった。

- ア：皇民化政策
- イ：大正デモクラシー
- ウ：治安維持法
- エ：国家総動員法

[3・公民] 以下の設問に答えよ。

1 右の表は、国会の二つの議院の比較である。

- (1) 右の表の①～④にあてはまる語句を書きなさい。
- (2) 国会は、①と②の二つの議院から構成されているがこの制度を何といいますか。
- (3) 国会に二つの議院が置かれているのは、広く国民の意見を国会に届けることができるほかに、どのような理由があるか、「審議」、「行きすぎ」の2語を使って書きなさい。

① (院)		② (院)
465人	議員定数	245人
③ (年) (解散がある)	任期	④ (年) (3年ごとに半数改選)
18歳以上	選挙権	18歳以上
25歳以上	被選挙権	30歳以上
小選挙区 289人 比例代表 176人	選挙区	選挙区 147人 比例代表 98人

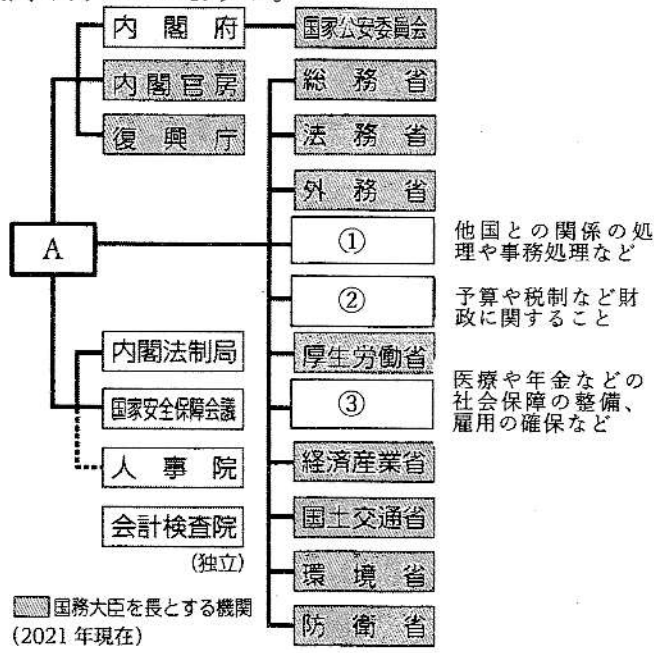
※ 法律の改正により、②の議院の議員定数は2022年に選挙区148人、比例代表100人、計248人になる予定

2 次のページの図は、国のおもな行政機関である。

- (1) 次のページの①～③にあてはまる機関を何といいますか。
- (2) 行政機関を指揮監督する図のAの機関を何といいますか。
- (3) 次の文中の□の中にあてはまる語句を書きなさい。

19世紀の半ばまでの欧米諸国では、政府の役割を最小限にとどめるべきとする「□ア政府」の考え方が中心だったが、現代では、人々の生活の安定のために、政府が様々な役割をになう「□イ政府」の考え方が中心である。

- (4) むだがない効率的な行政を目指す改革のことを、まとめて何といいますか。



3 右の表は裁判所についてまとめたものである。

(1) 表のA～Dにあてはまる裁判所を下の□から選び記号で答えなさい。

ア 家庭裁判所    イ 簡易裁判所  
ウ 最高裁判所    エ 高等裁判所

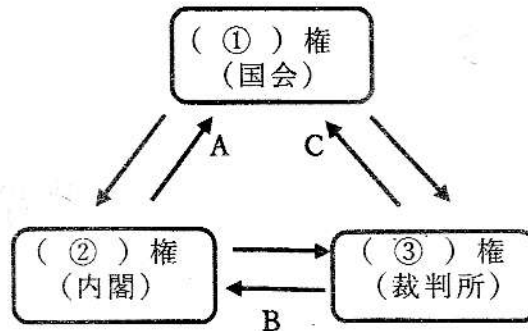
(2) 日本の裁判では、一つの事件について3回まで裁判を受けることができるが、このような仕組みを何といいますか。

種類	行う裁判	所在地
A	最後の段階の裁判を行う。	1か所 (東京都)
B	おもに第二審の裁判を行う。	全国 8か所
地方裁判所	(省略)	50か所(各都道府県に1か所、北海道は4か所)
C	家庭内の争いや少年事件を扱う。	1か所、北海道は4か所
D	比較的軽い争いや事件をあつかう。	全国 438か所

4 右の図は三権の抑制と均衡の関係を示しています。

(1) 右の①～③にあてはまる語句を書きなさい。

(2) 右の図のように国の権力を三つに分けて、それぞれを独立した機関が担当する仕組みを何といいますか。



(3) 政治に(2)のような仕組みが採用されている理由を「権力」と「国民の人権」という言葉を使い説明しなさい。

(4) 図のA～Cにあてはまることばを、次のア～キの中から選び記号で答えなさい。

ア 選挙    イ 最高裁判所長の指名    ウ 内閣総理大臣の指名  
エ 弾劾裁判所の設置    オ 衆議院解散の決定    カ 行政裁判  
キ 法律の違憲審査

5 次の各問いに答えなさい。

(1) 消費者を保護するための次の①、②の制度や法律について答えなさい。

- ① 訪問販売や電話勧誘などで商品を購入した場合に、一定期間内であれば商品の契約を解除できる制度。
- ② 欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定めた法律。

(2) 右の表は労働に関する三つの代表的な法律です。この法律名を下の□の中から一つずつ選び、記号で書きなさい。

ア 労働組合法  
イ 労働基準法  
ウ 労働関係調整法

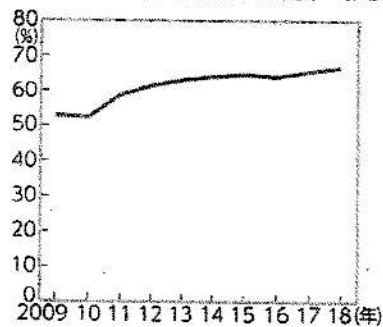
A	労働時間や休日など、労働条件の最低限の基準を定める法律
B	労働争議の予防や、労働者と使用者の間の紛争解決を目的に定められた法律
C	労働者が団結する権利を保護し、労働争議を行うことを保障する法律

(3) 表のA～Cの法律を、まとめて何といいますか。

(4) 仕事と家庭や地域における生活とが両立できるよう、仕事と生活の調和が求められています。このことを何といいますか。

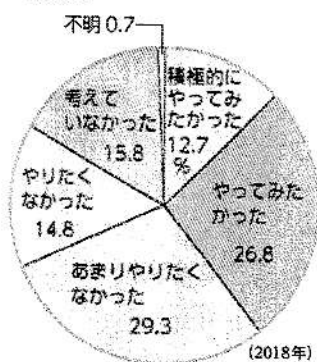
6 咲子さんは、裁判員制度に対する国民の意識について調べ、資料1を見つけた。咲子さんは、資料1をもとに、裁判員候補者の辞退率の上昇傾向が続いていることが裁判員制度の課題の一つであると考えた。

資料1 裁判員候補者の辞退率の推移

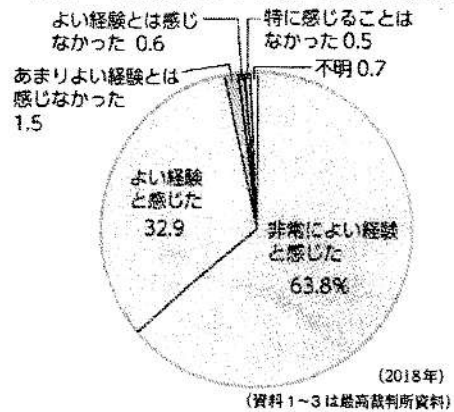


この課題を解決するためにさらに調べ、資料2、3を見つけた。資料2、3は、裁判員を経験した人に、裁判員に選ばれる前の気持ちと裁判員として裁判に参加した感想をそれぞれまとめたものである。

資料2 裁判員に選ばれる前の気持ち



資料3 裁判員として裁判に参加した感想



(資料1～3は最高裁判所資料)

咲子さんは資料2、3を踏まえて、この問題を解決するための提案をすることにした。あなたならどのような提案をするか、あとの条件1、2に従って書きなさい。

条件1：資料2、3を踏まえて書くこと。

条件2：この課題を解決するために実施する**具体的な方法**をあげて書くこと。